



- ◇ 発行：中国情報通信懇談会
- ◇ TEL:082-222-3324 FAX:082-502-8152
- ◇ E-mail: jimukyoku@cic-infonet.jp
- ◇ <http://www.cic-infonet.jp/>

～中国情報通信懇談会／会員情報～

電子行政推進に関わる講演会 の開催について（ご案内）

2016年1月からの社会保障分野、税分野、災害対策分野での個人番号利用開始に合わせ、マイナンバー等に関する法律施行令が公布され、マイナンバー分科会では中間取りまとめ案を公表するなど、政府の積極的かつ具体的な検討が進められています。こうした状況を踏まえつつ、最新の政府の動向、医療・金融マーケットなど民間分野での活用促進について紹介し、最適な行政システムの実現に向けて今後の取るべき方向性を探るセミナーを下記のとおり開催いたします。

つきましては、皆様方におかれましては誠にご多用中かと存じますが、万障繰り合わせのうえご出席賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、ご出席につきましては添付の送信票によりメール（又はFAX）にて、9月5日（金）までに事務局宛てにお申し込みいただきますようお願いいたします。

記

1. 日時 平成26年9月17日（水） 13:30～15:30（13時00分 受付開始）

2. 場所 **メルパルク広島 6階 平成の間**
広島市中区基町6-36
Tel: 082-222-8501 URL: <http://www.mielparque.jp/hiroshima/>

3. 内容

＜講演1＞ **演題：マイナンバー制度の最新動向と利用拡大への期待**
講師：慶應義塾大学 政策・メディア研究科 教授 金子 郁容 氏

- ・マイナンバー制度の中間取りまとめの概要（案）（内閣官房マイナンバー等分科会）
- ・医療等分野における番号制度の活用等に関する検討状況（厚生労働省）
- ・国・地方・民間との情報連携により活用が期待される分野とその取組状況
- ・官民相互にメリットを得られる仕組みの構築
（健康保険証、印鑑登録カード、施設利用カードなどの各種カード類の個人カードへの一体化/一元化）

＜講演2＞ **演題：公的個人認証サービスのメリットと官民連携による民間分野での事業拡大の可能性**
講師：東京工業大学 ソリューション研究機構 社会情報流通基盤研究センター 特任教授 藤田 和重 氏

- ・電子署名及び電子利用者証明の利用とそのメリット
- ・業務フローの可視化
- ・医療・金融など民間での活用促進と事業拡大の可能性

4. 定員 80名程度（無料）

5. 申込事項・申込先

(1) お申込にあたっては、下記によりメールまたはFAXにて、事務局宛てにご連絡下さい。

■ 件名：電子行政推進に関わる講演会・研究会の出席者について

■ 期限：平成26年9月5日（金）まで

■ 参加報告：別添の送信票（出席者連絡表）をご使用下さい。

(2) 個人情報の取り扱い

出席連絡に際しお知らせいただいた個人情報については、本研究会の参加申込の確認と、今後の電子行政推進研究会に関わるセミナー等の情報提供以外には使用いたしません。

(3) 出席連絡・お問い合わせ先

中国経済連合会 電子行政推進研究会 事務局：甲島、田部

E-mail：zh-kou@pnet.gr.energia.co.jp または zh-tabe@pnet.gr.energia.co.jp

FAX：082-245-8305 電話：082-242-4511

以上

送 信 票

中国経済連合会 電子行政推進研究会 事務局 行き
(平成26年 9月 5日 (金) 必着)

「電子行政推進に関わる講演会・研究会出席者について」【出席者連絡表】

組織名称			
		連絡先 電話番号 FAX e-mail	

出席予定者氏名 (カナ)	所属 (部課等、役職)

【通信欄】

--

・個人情報の取り扱い

参加申込に際しお知らせいただいた個人情報については、本検討会への参加申込の確認や緊急の連絡以外には利用いたしません。